

神樂坂道場

神楽坂道場　【人】・越智大祐投手26(か23)　藤田宗一投手35
とともに東京・新宿区の「極真館神楽坂道場」に一日
入門。正拳突きや回し蹴りなどの実技鍛錬に挑んだ電
子は「厳しい自己修練を課し、
その奥義を尋める」とて人間と
しての正しい道を究める」とい
う『極真魂』に共鳴。
「空手バカ一代」と呼ばれた創
始者の大山倍達にあやかり、今季は決め球に磨きをか
け、「フォーカバカ一代」を目指す覚悟を明かした。

眉間（みけん）にしづを寄せ、ミツトをにらみつけた。越智は大粒の汗を飛ばし、一分間。パンチを浴びせ続けた。休む間もなく左右両足で10本の蹴り。あまりの衝撃で、受け手を務めた黒帯の道場関係者も思わず後ろに倒れかけた。空手初体験とは思えないセンスを見せつけた右腕は、グラブを外すと、「思ったよりきついっすね」と、充実した表情を見せた。

予想外の猛特訓だった。「こんなにやるとは思わなかつた」。軽く組み手を体験する程度だと思っていたが、道場に着くなら関係者から道着を手渡された。一般会員に交じり、正拳突きや回し蹴りなどの基本動作から応用稽古

（ひらこ）まで「フルノニシ」を消化
さり、「カララテサイン」と呼ばれて
エクササイズで体幹を鍛えまくり、計
2時間の稽古を締めた。極限の集中状
態から解放され、「精神的な面が勉強
になりました」と深呼吸した。

藤本代表「黒帯取れる」

「日本正道は黒帯は比べて社會作業の修行がしつかりしていますね」と一口で「修行」の心得も学んだ。元プロキックボクサーでもある同代表は「動きが素晴らしい。黒帯を取れば、動きの素質はある。（上半身と下半身を）なぐ）腸腰筋が発達していますね」と体の使い方を絶賛した。「われと言わされたところで結果を出すだけです」。眞のドクターKとなるために、フオークの極みを目指して日々、鍛錬する。（片岡 優帆）

Digitized by srujanika@gmail.com

—
—
—

1
1

Digitized by srujanika@gmail.com

—
—

...and the first time I saw it, I was so taken by its beauty that I had to have it.

1000

Continued from back cover

手格経 日込倉年感たつた生2130 グ 阿 ニキハトマハシムタカヒトトシ